

訪問販売売上高推計値

(単位:億円)

年度(西暦)	小売業売上高	成長率	訪販売売上高	成長率
昭和54(1979)	790,580	—	9,300	—
昭和55(1980)	879,200	11.21%	12,000	29.03%
昭和56(1981)	928,490	5.61%	13,800	15.00%
昭和57(1982)	954,210	2.77%	15,800	14.49%
昭和58(1983)	985,710	3.30%	18,000	13.92%
昭和59(1984)	1,009,150	2.38%	19,800	10.00%
昭和60(1985)	1,045,500	3.60%	21,500	8.59%
昭和61(1986)	1,066,290	1.99%	22,700	5.58%
昭和62(1987)	1,112,520	4.34%	24,000	5.73%
昭和63(1988)	1,183,540	6.38%	25,600	6.67%
平成 1(1989)	1,273,100	7.57%	27,100	5.86%
平成 2(1990)	1,329,460	4.43%	28,700	5.90%
平成 3(1991)	1,457,090	9.60%	30,500	6.27%
平成 4(1992)	1,461,700	0.32%	30,900	1.31%
平成 5(1993)	1,433,280	-1.94%	31,000	0.32%
平成 6(1994)	1,488,230	3.83%	31,300	0.97%
平成 7(1995)	1,466,770	-1.44%	32,300	3.19%
平成 8(1996)	1,459,200	-0.52%	33,400	3.41%
平成 9(1997)	1,425,660	-2.30%	32,300	-3.29%
平成10(1998)	1,372,170	-3.75%	31,500	-2.48%
平成11(1999)	1,408,410	2.64%	30,700	-2.54%
平成12(2000)	1,397,430	-0.78%	30,010	-2.25%
平成13(2001)	1,351,090	-3.32%	29,400	-2.03%
平成14(2002)	1,308,120	-3.18%	28,750	-2.21%
平成15(2003)	1,289,410	-1.43%	28,210	-1.88%
平成16(2004)	1,337,030	3.69%	27,330	-3.12%
平成17(2005)	1,352,500	1.16%	26,480	-3.11%
平成18(2006)	1,350,550	-0.14%	24,490	-7.52%
平成19(2007)	1,356,740	0.46%	23,000	-6.08%
平成20(2008)	1,341,420	-1.13%	21,020	-8.61%
平成21(2009)	1,340,970	-0.3%	19,980	-4.95%
平成22(2010)	1,355,640	1.09%	19,041	-4.70%
平成23(2011)	1,367,090	0.84%	18,120	-4.84%
平成24(2012)	1,371,840	0.35%	17,470	-3.59%
平成25(2013)	1,411,360	2.88%	17,770	1.72%
平成26(2014)	1,394,660	-1.18%	17,193	-3.25%
平成27(2015)	1,405,650	0.79%	17,123	-0.41%
平成28(2016)	1,402,750	-0.21%	17,194	0.41%

1. 小売業売上高は、昭和54年～平成10年までは暦年ベースの数値、平成11年以降は年度ベースの数値である。なお、数値は公表後調整が行われているが、本表の平成20年度以前には反映していない。
数値は 経済産業省 大臣官房調査統計グループ サービス動態統計室 より。
2. 訪販売売上高は、日本訪問販売協会の正会員企業の訪販売売上高を基にした推計値である。
なお、自動車・新聞・医薬品・生命保険の訪販売売上高、百貨店の外商の売上高を除く。

訪問販売売上高推計値グラフ

小売業売上高(単位:億円)

訪販売売上高(単位:億円)

